

繊維強化プラスチック(FRP)の材料試験

引張試験、曲げ試験、圧縮試験などFRPの機械的性質の評価

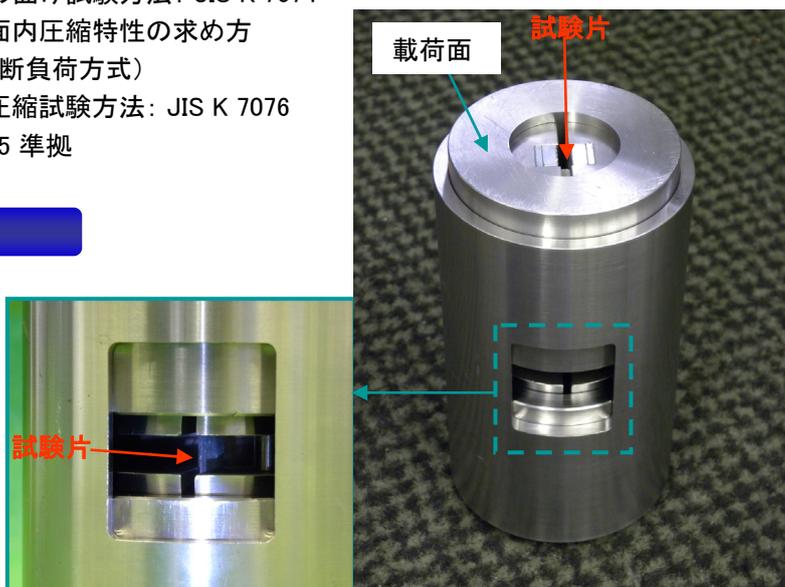
繊維強化プラスチックおよび金属材料のJISに準拠した各種試験が可能

繊維強化プラスチックの機械試験方法

- 引張試験
 - ・等方性および直交異方性繊維強化プラスチックの試験条件: JIS K 7164 (ダンベル形試験片)
- 曲げ試験
 - ・ガラス繊維強化プラスチック(GFRP)の曲げ試験方法: JIS K 7055
 - ・炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の曲げ試験方法: JIS K 7074
- 圧縮試験
 - ・繊維強化プラスチック—積層板の面内圧縮特性の求め方: JIS K 7018(せん断負荷方式)
 - ・炭素繊維強化プラスチックの面内圧縮試験方法: JIS K 7076
- 疲労試験
 - ・平面曲げ疲れ試験方法: JIS Z 2275 準拠

試験機の仕様

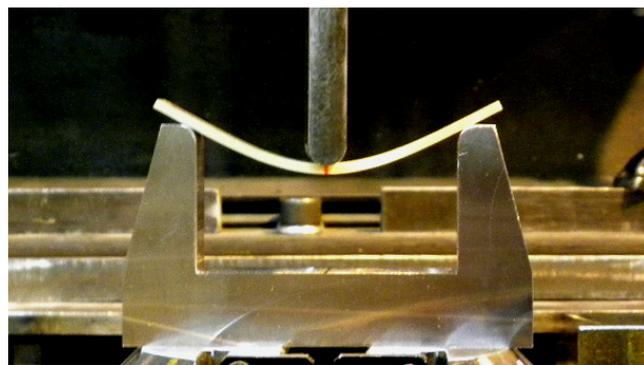
- 引張・圧縮試験
 - 非接触式伸び計の採用により、試験片を傷つけずに歪みデータの測定が可能
 - ・荷重容量: 500N, 10kN, 100kN, 250kN
 - ・制御: 荷重および変位制御
- 曲げ試験
 - ・荷重容量: 500N, 10kN, 100kN, 250kN
 - ・3点曲げ、4点曲げ



面内圧縮試験用圧縮治具 (JIS K 7018, せん断負荷方式)
ASTM D3410-87/A対応



非接触式伸び計



3点曲げ試験

試験期間、その他

- 疲労試験、その他については、ご要望に合わせて最適な試験方法を提案させていただきます。
- 試験温度については、別途お問い合わせください。
- 1週間から1ヶ月程度となります。